

令和 8 年10月 6 日（火）

質疑順	科目	委員名	事業名	資料	質疑事項
1	歳入	佐久間 貴之	地方消費税交付金	成5P	地方消費税交付金について。 （合わせて、使途状況（成P11）について）
2		奥山 かおり	財政調整基金繰入金	決40P	2 億円の取り崩しについて。
3	総務費	大西 陽	人材育成・文化振興事業	成17P	人材育成文化振興事業 2 件及び交流推進事業 3 件の取組み内容と事業効果の捉え方について。
4		加納 由美子	男女共同参画社会推進事業	成17P	拡大された分の事業はどのようなものか。
5		武井 祐司	地域公共交通総合対策事業	成17P	・地域間幹線運行事業補助金について予算段階から前年度より減額になっている経過や理由について。補助内容の内訳について。 ・今後、金額の大きな増減の可能性の有無について。
6		佐久間 貴之	移住定住促進事業	成19P	委託料について。
7		武井 祐司	移住定住促進事業	成19P	・主に道外で開催される移住促進イベント参加の有無とその理由について。 ・移住促進イベント参加の必要性の認識について。
8		湊 祐介	移住定住促進事業	成19P	実績と具体的な成果などについて。
9		佐久間 貴之	空き家対策事業	成21P	空き家・空き地バンクへの周知方法等について。
10		岡田 憲明	空き家対策事業	成21P	危険空き家の所有者への指導の現状と対策。
11		佐藤 正	奨学金返還支援事業	成21P	昨年より倍増したが、その要因は。
12		佐久間 貴之	企業誘致・立地企業連携事業	成21P	新規企業の誘致に向けた取り組みの必要性について。
13		中山 義隆	企業誘致・立地企業連携事業	成21P	企業誘致の推進の予算の425千円の内訳。
14		中山 義隆	自治会活動補助事業	成21P	自治会活動事業補助金の内訳。
15		中山 義隆	花いっぱい運動推進事業	成21P	花いっぱい運動推進事業
16		岡田 憲明	コミュニティ助成事業	成23P	太鼓教室や地域行事等での活用状況は。
17		岡田 憲明	介護・障がい施設物価高騰応援金事業	成23P	応援金の交付状況とその効果は。
18	民生費	武井 祐司	敬老バス乗車証交付事業	成29P	・交付人数とその地区ごとの内訳について。 ・交付に該当する市民に対する割合。 ・今後の課題について。
19		湊 祐介	介護従事者新規就労定着支援事業	成29P	・各種補助事業の実績と現状。 ・事業の改善から成果について。
20		奥山 かおり	医療介護連携ネットワーク事業	成31P	医療と介護の連携ツールの活用状況について。
21		湊 祐介	保育士等確保対策就労支援事業	成33P	実績と制度の効果について。
22		大西 陽	保育士等確保対策就労支援事業	成33P	保育士等確保対策 2 件・産休等代替え保育士 1 件の予算額に対する執行率が約24%となっていますが、この要因と受け止め方及び今後の考え方について。
23		奥山 かおり	こども家庭センター事業	成37P	・事業実績について。 ・課題と展望について。
24	衛生費	中山 義隆	上士別・多寄診療所管理運営事業	成39P	・上士別・多寄診療所管理運営事業の委託料について。 ・上士別医院の経営委託料の維持費。 ・多寄医院の指定管理費、維持管理費。
25		中山 義隆	あさひクリニック管理運営事業	成39P	・あさひクリニック管理運営事業について。 ・経営委託料、指定管理費の内訳。
26		加納 由美子	環境センター管理運営事業	成41P	事業費として141,719千円。将来的な管理費節約の選択肢として近隣の処分場とのすみ分けはあるのか？

令和 8 年10月 7 日（水）

質疑順	科目	委員名	事業名	資料	質疑事項
27	農林水産業費	中山 義隆	農作物栽培試験・栽培技術向上推進事業	成43P	・つくも 4 号の安定供給に向けてどのような取り組みをしたのか。 ・拓殖大学との包括連携協定事業に関する講師謝礼の金額について。
28		奥山 かおり	甜菜作付振興事業	成45P	士別市砂糖消費拡大推進委員会はどのような存在なのか。
29		中山 義隆	甜菜作付振興事業	成45P	甜菜肥料価格高騰対策事業について、532.1ha 17,014千円は面積として妥当なのか。
30		大西 陽	甜菜作付振興事業	成45P	砂糖消費拡大推進事業の内容と事業効果に対する考え方について。
31		武井 祐司	有害鳥獣被害防止対策事業	成51P	・アライグマ対策の箱わなの購入個数。含めて年度終了時の総個数について。 ・破損分の入れ替え、追加など購入分の用途について。 ・現状の充足状況など課題について。
32	商工費	加納 由美子	商工会議所運営補助事業	成53P	商工労働観光課3,300千円。朝日商工会補助事業7,832千円。中小企業相談補助事業2,500千円。どのような配分なのか。
33		佐久間 貴之	地域循環型住宅リフォーム促進事業	成55P	事業件数等について。
34		奥山 かおり	中小企業振興条例促進事業	成55P	・事業実績の推移について。 ・今後の展望について。
35	土木費	加納 由美子	流・融雪溝維持管理費	決110P	令和 7 年度57,062,000円。令和 6 年度56,714,000円。令和 5 年度57,481,000円。かかる経費の今後の見通しについて。
36		岡田 憲明	公営住宅整備事業	成67P	移転 9 世帯の移転状況は。
37		佐藤 正	公営住宅整備事業	成67P	9 世帯の移転。昨年度より移転は進んでいるが、今後の見通しは。
38	消防費	武井 祐司	防災対策推進事業	成67P	・購入分の備蓄品および資機材の内容について。 ・追加もしくは入れ替えなど用途について。 ・現状の充足状況など課題について。
39	教育費	加納 由美子	学校保健推進事業	決118P	フッ化物洗口事業が始まり決算内容はどのようなものか。
40		石川 陽介	子どもの学習・生活習慣定着推進事業	成73P	実績と今後の考え方について。
41		大西 陽	市民自主企画事業	成75P	実施件数 3 件の取組み内容と予算額に対する執行率が20％となっていますが、このことに対する受け止め方は。
42		大西 陽	博物館・公会堂展示館整備事業	成77P	計画で備品購入費（和泉雅子氏寄附）となっていますが、これに至った経緯とその内容及び実績について。
43	公債費	岡田 憲明	公債費	決130P	金利上昇における財政の硬直化対策は。
44	企業会計	加納 由美子	水道事業会計		有収率は上昇傾向だが水道管の老朽化は進んでいる。今後の課題は業務のスリム化とコスト削減。近い将来の水道料金改定に物価高騰は影響するはずと考える。
45	健全化実行計画の検証	奥山 かおり	健全化実行計画の検証	資25P	R 7 年度は最終年度 目標指標の達成状況や評価について。